

| 事故報告件数 | | | | | | | | | | |
|--------|----|----|----|------|----|----|----|----|-----|---|
| 7月 | 骨折 | 転倒 | 尻餅 | 皮下出血 | 転落 | 誤薬 | 誤嚥 | 感染 | その他 | 計 |
| 特養 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 短期入所 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 8月 | 骨折 | 転倒 | 尻餅 | 皮下出血 | 転落 | 誤薬 | 誤嚥 | 感染 | その他 | 計 |
| 特養 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 4 |
| 短期入所 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |

ヒヤリハット報告件数

| 7月 | 計 | 8月 | 計 |
|------|---|------|---|
| 特養 | 1 | 特養 | 3 |
| 短期入所 | 2 | 短期入所 | 2 |

※安立園独自の事故・ヒヤリハットの区分に基づき集計した件数になります。

安全対策担当者（リスクマネージャー）について

特別養護老人ホーム 主任 鶴崎 恒

2021年度（令和3年度）より、介護保険施設の運営基準において「安全対策担当者」を選任することが義務化されました。この度、リスクマネジメント外部研修を経て8月より「安全対策担当者」として任命されました。



「安全対策担当者」の主な役割ですが、以下の通りです。

- ① 事故防止対策委員会の開催
- ② 運営ルール及びマニュアルの見直し
- ③ 日頃の業務の中で起きるヒヤリハットや介護事故事例の共有
- ④ 職員への周知と研修の定期的な実施

今年度より委員会の名称が「事故防止対策委員会」へ変更され、メンバーも入れ替わりしました。今後は「安全対策担当者」が中心となり多職種協働のもと、施設全体で介護事故防止へ取り組んでいきます。また、利用者さまの安全と安心な生活を守り、サービスの質を向上へつなげてまいります。

～ご家族の皆様へお知らせ～

業務全体の都合上、特養ホーム井上相談員は、介護職との兼務となります。よって、午前中は、一部相談員業務にあたりますが、9月1日から松岡相談員を軸に相談業務を行います。宜しくお願致します。 施設長 原 健作

● お亡くなりになられた方 ●
 ○○様 93歳 ○○様 91歳
 病院でお亡くなりになりました。施設で看取ることが出来ました。
 謹んでご冥福をお祈りいたします。



当園では、ケアをおこなう上で大切にしている7つの基準があります。2021年度も1つずつ説明させていただきます。

7つの基準 その③【コミュニケーションとチームワーク】

10年以上前、当園がまだ、「看取り介護」を始める前の頃。個々の職員は一生懸命に働いていました。が、チームワークには乏しかったことを思い出します。「自由や尊厳」「自立への支援」が仕事の共通目的にはならず、職員ひとり、ひとりが自分勝手な介護観に基づいてバラバラに仕事をしていました。気の合う仲良しクラブのように仕事をしており、介護職員と看護職員もコミュニケーションが足りませんでした。ご利用者には、とても不利益を与えてしまったと後悔をしています。そこから、少しずつ努力を積み重ねてきました。「看取り介護」をきちんとおこなうには、職員間、ご利用者・ご家族との「コミュニケーション」と「チームワーク」が良好でなければとてもできません。人間の死を目の前にし、職員もその状況から逃れたい気持ちを持つこともあります。そこでは、自分の考えを適切に他者に伝える力、こじれる前に謝る力、困ったら相談できる力、「かげぐち」にしない総合的なコミュニケーション力とチームワーク力が必要で、逃げたい気持ちとも付き合うことができます。

「コミュニケーションとチームワーク」は介護施設の命です。



2021. 8. 20 施設長 原 健作